

(専門試験 林業 No. 1)

森林の持つ公益的機能に関する記述 A～C の中で、妥当なものはどれか。

- A. 森林に降った雨水を、樹木などの植生や水を吸収し蓄える土壌の働きによって、ゆっくり時間をかけて河川に送り出し、洪水や渇水を緩和させる機能を、「土砂流出機能」という
- B. 森林が人間の身体や精神の向上、豊かな人間性の育成、生活の福祉と健康、森林環境教育などに役立つ機能を、「保健休養機能」という。
- C. 木材やきのこ類、山菜類など、私たちの生活を支え、生産から消費の過程で多くの人々が所得を得るのに役立つ林産物を生産する機能を「生物多様性機能」という。

正答 B

(専門試験 林業 No.2)

地すべりと山崩れの違いに関する次の記述のうち妥当でないのはどれか。

1. 地すべりは特定の地質または地質構造のところに多く発生するが、山崩れは地質との関連性は少ない。
2. 地すべりは主として粘性土をすべり面として滑動するが、山崩れは砂質土の中でも多く起こる。
3. 地すべりは土塊の乱れは少なく、原形を保ちつつ動く場合が多いが、山崩れは土塊はかく乱される。
4. 地すべりは発生前に亀裂の発生、陥没、隆起、地下水の変動などが生じるが、山崩れは発生前の徴候が少なく、突発的に滑落してしまう。
5. 地すべりは降雨、とくに降雨強度に影響されるが、山崩れは地下水による影響が大きい。

正答 5